

知的障害のある人の語りを聞く面白さと奥深さ

～本人たちの語るライフストーリーからの学び～

「障害受容」って何でしょうか。それは誰にとって、どのような理由で必要なのでしょう。実践現場ではとかくそのようなことが問われたり、疑問に思うことなく、一つのアセスメント項目のひとつになっているということはないでしょうか。「障害」についての自己理解のあり方・プロセスの研究者である杉田穂子氏をお招きし、これまで多くの方へのインタビュー調査等を通して得られた知見をご紹介します。当研修センターで杉田氏をお迎えするのは初めてです。実践現場で当事者の方々への支援に欠かせない大事な視点をこの機会と一緒に考えてみませんか。

皆様のご参加をお待ちしております！

【日 程】 令和6年6月10日（月）15:00～17:00

【講 師】 杉田 穂子 氏（青山学院大学 教授）

【場 所】 障害者支援センター松が丘園 3階研修室
（相模原市中央区松が丘1-23-1）

【対象者】 ①相模原市内の障害福祉サービス事業所等の職員
②相模原市内在住で障害福祉サービス事業所等の職員
③相模原市在住・在勤の障害児者に関わる関係者等

【定 員】 25名

【申込み方法】

申込書に必要事項を記入して、Eメールでお申込みください。

chiikishien@sagamihara-shafuku.or.jp

【申込み締め切り】

令和6年6月6日（木）

【お問合せ】

相模原市立障害者支援センター松が丘園

福祉研修センター（担当：北澤・天野）

電話 042（758）2121

【主 催】 社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

